



Taka Ishii

Gallery Kyoto

483 Nishigawa-cho Shimogyo-ku Kyoto
#600-8325, Japan
tel 075 353 9807
fax 075 353 9808
web www.takaishiigallery.com
email kyoto@takaishiigallery.com

Aftermath

2010年12月17日（金） - 2011年2月5日（土）

オープニング・レセプション：タカ・イシイギャラリー京都にて12月17日（金）18 - 20時

底なしのユートピア。そこは機械が意味を持たず、太陽が硝子と化した場所・・・。

ロバート・スミッソン 「A Tour of the Monuments of Passaic」『Artforum』、1967年10月号より

タカ・イシイギャラリー京都は、シモン・カステ氏のキュレーションによるグループ展、「Aftermath」を開催いたします。本展覧会のタイトル、「Aftermath」という言葉の定義は曖昧で、「草刈りや収穫の後に生え茂る若草」という縁起の良い意味を持ちながらも、一般的には「ある出来事から生じた結果・後遺症（特に不愉快なもの）」というネガティブな意味で解釈されています。創造と破壊が織りなす物語を基礎とし、今回のグループ展は無からの創造や再生の形式といった、後遺症的要素のドラマチックな可能性を導き出します。

参加作家：

シール・フロイヤー

ミゲル・モンロイ

オレリアン・フロモン

ウィル・ローガン

イザ・ゲンツケン

スターリング・ルビー

クリスチャン・ホルスタッド

スザンヌ・ウィンタリング

木村友紀

上記作家作品のほか、本展覧会ではミケランジェロ・アントニオーニ作『砂丘』（1970年）と、リュミエール兄弟作『壁の解体』（1896年）の一部を上映いたします。

シモン・カステはインディペンデント・キュレーターとしてニューヨークを拠点に活動しています。カステはコロンビア大学（ニューヨーク）キュラトリアル・スタディーズ課程にて修士号を取得。近年のプロジェクトとして、ジョン・バルデッサリ、サラ・オートマイヤー、ダグラス・ゴードン、リンダ・ベングリスを含む作家20名の作品を集めたグループ展、「Christmas in July」（Yvon Lambert、ニューヨーク）（www.xmasinjuly.org）でのキュレーションが挙げられます。

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願い致します。尚、掲載用写真の貸出など、御質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

タカ・イシイギャラリー京都 / 安丸順子

www.takaishiigallery.com e-mail : kyoto@takaishiigallery.com

〒600-8325 京都市下京区西側町 483 tel: 075-353-9807 fax: 075-353-9808

営業時間: 11:00-19:00 定休日: 日・月・祝祭日



Aurélien Froment

Pulmo Marina, 2010

Video HD Cam

16:9 mono

05:10 min

Courtesy : the artist and Motive Gallery, Amsterdam



Isa Genzken

Berg, 1989

Concrete with steel base

Overall: 64.9 x 20.1 x 22 inches

164.8 x 51.1 x 55.9 cm

Courtesy: David Zwirner, New York and Galerie Daniel Buchholz, Cologne